

～医療従事者へ感謝の思いを込めて～

海老名市園芸協会が海老名総合病院に花きを寄贈

市内の花き生産者で構成する海老名市園芸協会温室部会が、海老名総合病院の医療従事者へ花きを寄贈した。これは、恒例の品評会や展示会が中止になったことに伴い、市役所エントランスホールで開催した花き展示とあわせて行ったもので、「新型コロナウイルス感染者や発熱外来の対応にあたる医療従事者へ、感謝の意を表したい」という同部会の思いで寄贈された。

1月29日(金)、同部会の会長池亀輝彦氏(写真左前)と副会長清水達也氏(写真左後)が同病院を訪れ、海老名総合病院の看護副部長須田喜代弥氏(写真右前)と海老名メディカルプラザの管理課課長宮田和昌氏(写真右後)に手渡しました。

1 寄贈日

令和3年1月29日(金)

2 寄贈品

花束 92束(バラ・カーネーション・スイートピー・ストレリチア)

胡蝶蘭 2鉢

カトレア 2鉢



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市経済環境部農政課 電話046・235・8539

